

未来へ

紀の川市議会だより No.53
令和2年【2020】5月1日発行

- (特集)「ぱっくんくらぶ」…………… P2
- 令和2年 第1回臨時会・第1回定例会 …… P4
- 市政を問う(一般質問)…………… P12
- 議会報告会を開催しました…………… P18
- 追跡 あの質問、どうなったの?…………… P19

ベビーミュージージ
気持ちいいね

行きたいなあと思える居場所

「ぱっくんくらぶ」

#ぱっくんくらぶ × 広報委員会



※取材は2月5日に行いました。

子育ての情報の場

那賀保健福祉センターでは毎週水曜日の午前中、たくさんの子供たちと保護者の方でにぎわっています。

育児サークル「ぱっくんくらぶ」です。

ぱっくんくらぶは那賀町の時から続く育児サークルです。紀の川市には子育て支援センターが3ヶ所ありますが、それとは別にお母さんたちが気軽に子供と一緒に来て、子育ての悩みを相談したり、おしゃべりもできる場になっています。

子育てをしていると家に閉じこもりがち。だからと言って、赤ちゃんを連れて、どこへ行けばいいのかなと悩んでいるお母さんも多いのではないのでしょうか。

ぱっくんくらぶは2ヶ月の子から参加できます。自分たちのやりたいことを計画し、七夕まつりや運動会、ハロウィン、クリスマス会などさまざまな行事や遊びを楽しむことができる自由な手作りサークルとして活動しています。

今回、子育て中の保護者の方たちの、こうだったらいのという思いや困っていることを気軽に話せる場を作っていただきました。



赤ちゃんも気持ちいいベビーマッサージ

まずは、今年度の代表を務める岡さんに聞いてみました。

——ぱっくんくらぶに参加されたきっかけは何ですか？

岡さん「私は出産を機に退職をしました。子育ては初めてで心配なこともあり、家にこもっていました。知人からサークルのことを教えてもらいました。」

——ぱっくんくらぶのいいところは？

岡さん「決まったメンバーが決まった曜日に来るので、子供たちだけでなくママ同士も仲良くなりやすい。人見知りの方、紀の川市へ引越して来られた方も安心して気軽

に来てもらえます。」

お母さんたちとお話をするなかで、「結婚を機に紀の川市に来て、知り合いがいなかったけど、ぼくくんに参加することで外に出るきっかけになりました。」という方や、「普段、子育て支援センターや図書館に行ったりしていますが、水曜日はここに来るのを楽しみにしています。」という方、「知り合いに声をかけてもらって初めて参加しました。また来たいです。」という方もいらっしゃいました。

子育て中のお母さんたちにとって、とても居心地の良い場所となっているようです。

——苦勞していることは？

岡さん「大変なことは、メンバーの勧誘です。チラシを作って、子育て支援センターに置かせていただいています。他にも置かせていただける場所があればありがたいです。年度によって人数が確定されないので、今後は今と同じ活動ができないこともあるかもしれませんが、その年のメンバーでやりたいことをしています。」



季節のイベントも楽しいよ！

お母さんたちの声

ぼくくんくぶぶに参加しているお母さんたちにお話を聞いてみました。「楽しみができた。気軽に気分転換に行けます。」

「はじめの参加でも積極的にみんなが気にかけて声かけしてくれるので行きやすかった。」

「お母さん同士のつながりができた。地元で保育所や小学校が同じになるお友達やママさんと早い時期に知り合えるのは良い。」

「気になることや不安なことを他のお母さんと共有できる。」
そんなお母さんたちの声。

また、市にお願いしたいことも。「仕事復帰するけど、子供が病気になる時、みてくれるところが欲しい。親も仕事があり頼れないので。」
「集団検診の時、託児所があると助かります。」

「車がないと行けないところこそ公園がないので、近くに欲しい。」
お母さんたちの切実な思いです。



代表を務める岡さん



今月のお誕生日はだれかな？

初めはみんな一人で参加してきたお母さんたち。回を重ねるごとにすべ仲良くなれる育児サークルです。ぜひ参加してみませんか。

紀の川市在住の方、紀の川市に住む予定の方、実家が紀の川市の方、いつでも自由に遊びに来てくださいね。見学もOKです。

(中村・森田)

【お問い合わせ】岡 貴美子さん

(TEL 090-6059-2161)

【場所】紀の川市役所 那賀支所

那賀保健福祉センター1階

【開催日時】毎週水曜日

午前9時30分から

● 第1回臨時会 ● ● 第1回定例会 ●

こんなことが決まりました。

臨時会 会期 3日間 2月4日～6日
 定例会 会期 32日間 2月25日～3月27日
 ・一般質問 9名が登壇

臨時会の議案は

市長提出議案

・条例の改正……………1件

定例会の議案は

市長提出議案

・令和2年度当初予算……………21件

・令和元年度補正予算……………7件

・人事案件……………25件

・条例の制定・改正・廃止……………12件

・その他……………1件

請願……………1件

委員会提出議案

・意見書……………1件

議員提出議案

・意見書……………1件

6件に注目!

※議会だよりは、主な議案を抜粋して掲載していますので、その他の議案や結果につきましては、紀の川市議会ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

(議案第1号) 紀の川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

1 料金改定やむなし

赤字解消に向け、新年度より直営の汲み取り料金が改定されます。

- ・し尿及び浄化槽汚泥収集手数料
200円／18リットル→220円／18リットル
- ・浄化槽の清掃基本料(一部抜粋)
5人槽2500円→3500円 など

こんな質問が出ました

Q 今回の値上げ理由は。

A 赤字解消のためです。また、一度値上げした場合3年程度は据え置きます。

Q 周知期間が短いのでは。

A 2月14日までにチラシを各戸配布します。

Q 3ヶ月程度延ばすことはできないのですか。

A 各決算で、平成29年度、30年度、また、令和元年度についても赤字となる見込みであり、一刻も早く収支の改善に取り掛かりたいと考えています。



(議案第26号)紀の川市特定用途制限地域における建築物等の用途の制限に関する条例の制定について

2 市内の活性化につなぐ

この条例と用途地域指定によって、地域の特性に応じた計画的な土地利用と都市機能の充実をはかり、暮らしやすい住環境が整備されます。

こんな質問が出ました

Q 特定用途制限地域に指定されるメリット、デメリットは。

A メリットは、公共工事やインフラ整備が指定地域に集中して工事が行え、農地転用がしやすくなることです。デメリットは、指定地域では農業の補助金が受けられなくなることです。また、今まで建物の規制がありませんでしたが、ある程度の規制ができるようになります。



打田地区の用途地域図

(議案第30号)紀の川市国民健康保険税条例の一部改正について

3 基金を使って負担軽減

国民健康保険税を、均等割、平等割、所得割、資産割の4方式で算出していましたが、資産割を廃止し、3方式にする条例です。

こんな質問が出ました

Q 今回の税率改正での影響は。

A 応能割(所得割)で負担増となりますが、応益割(均等割・平等割)では負担減となります。また、基金を繰り入れたことにより、被保険者の負担軽減になると考えています。

Q もう少し基金を繰り入れれば値上げせずに済んだのでは。

A 令和8年度までの7年間、基金から一定額を繰り入れ、負担軽減に努めていきたいと考えています。

下がる世帯も、上がる世帯もある令和2年度の税率

モデルケース	令和元年度	令和2年度	増減
夫(72歳)の年金200万円、妻(69歳)の年金70万円、固定資産税額3万円の2人世帯。	103,200円	100,900円	△2,300円
4人世帯(夫45歳、妻42歳、子供2人)。夫の事業所得300万円、固定資産税額5万円。	549,500円	561,200円	11,700円

(議案第34号)紀の川市附属機関の設置等に関する条例の一部改正について

4

学校残すか、複式学級の解消か

教育委員会の附属機関に市立学校適正規模適正配置検討委員会と、学校運営協議会を加えます。

こんな質問が出ました

Q 学校適正規模適正配置検討委員会とは。

A 校長会、区長会、PTA連合会の代表、学識経験者など15名以内で構成し、小中学校の適正規模適正配置について検討し、令和2年度中に答申をいただく予定です。小学生までの全保護者へのアンケートも行います。

Q 市の基本的な考え方は。

A 複式学級が複数発生している学校を解消すべき、という考えです。

Q 学校運営協議会委員は何名で、各学校で何回開催する予定ですか。

A 全小中学校で140人の方で、年4回を予定しています。



複式学級を行っている教室

(議案第38号)令和元年度紀の川市一般会計補正予算(第4号)について

5

ICT化が進む

- ◎ 小学校教育情報化事業 (2億3742万2千円)
 - ◎ 中学校教育情報化事業 (1億1194万9千円)
- 児童・生徒一人が1台電子端末を持ち、活用できる環境を実現させます。

こんな質問が出ました

Q 事業のスケジュールは。

A まずこの補正予算で校内の高速通信ネットワークや電源キャビネットの整備を行い、順次端末を購入していきます。

Q 端末の購入数は。

A 合計約4400台を予定しています。



6

細野渓流キャンプ場の機能強化

細野渓流キャンプ場の老朽化した管理棟を建て替えます。有利な借り入れをするため、総合整備計画を策定します。

こんな質問が出ました

Q 財源は。

A 辺地対策事業債2890万円（交付税参入率80%）と県の山村暮らしの支援整備事業補助金500万円を見込んでいます。

Q 営業やほたる祭への工事の影響は。

A 夏場の利用が多いため、工事にあたっては9月以降から利用客の少ない冬場にかけて建設工事を予定しています。



建て替え予定の管理棟

意見書を提出することになりました

「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策事業の期間延長を求める意見書」
（提出先） 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 国土交通大臣 内閣官房長官 国土強靱化担当大臣
内閣府特命担当大臣（防災） 衆議院議長 参議院議長

【全会一致】

「所得税法第56条の廃止を求める意見書」
市民からの請願を受け、委員会審査の後、意見書を提出しました。

（提出先） 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 厚生労働大臣 衆議院議長 参議院議長

【賛成多数】

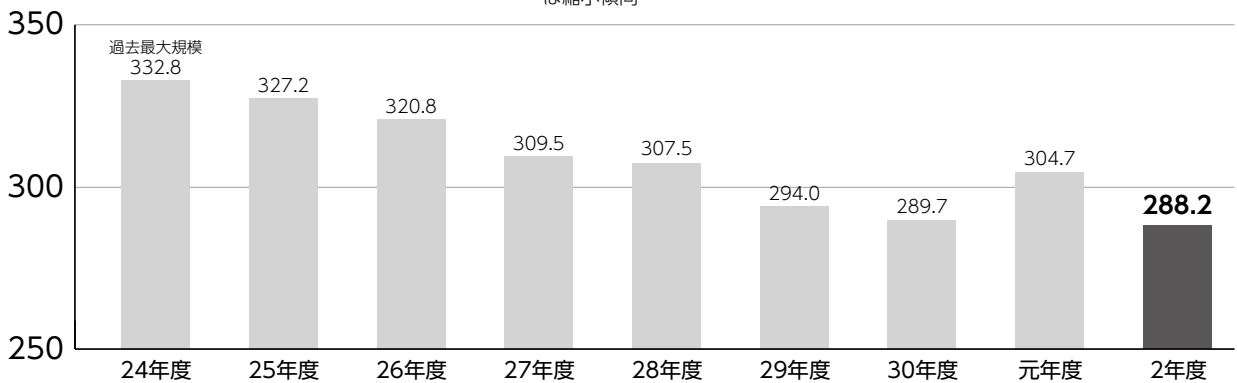
合併算定替ラストイヤー (有利な財政措置)

市長から令和2年度の予算案が提案されたので、3月2日、4日、5日、6日、11日、24日の6日間、予算決算常任委員会を開催し、審査しました。その結果、すべての予算案が提案どおり可決され、令和2年度の予算の使い道が決まりました。

一般会計当初予算額の推移

(単位：億円)

有利な財政措置（合併特例債、合併算定替）がある期間内に重点的に進めてきたハード整備（＝市の基盤づくり）が完了に向かいつつあることにより、予算規模は縮小傾向



(議案第45号)令和2年度紀の川市一般会計予算(1)について

Pick up 1

ふるさと納税
紀の川市の桃が大人気

歳入

◎ふるさとまちづくり寄付金 (4億円)

対前年度比 プラス3億2千万円

前年度にふるさと納税ポータルサイトを追加したことにより、寄付額が大幅に増えました。

※ふるさと納税は、寄付金から返礼品・手数料などを引いた額、約5割が市の収入となります。

歳出

◎受領証明書等発行委託料 (422万4千円)

寄付金が大幅に増加し、証明書発行を業者に委託します。2万4千件を委託予定しています。

こんな質問が出ました

Q 今までは、証明書の発行は職員が行っていたのですか。

A これまでは件数も多くなかったため、職員が行っていました。

Q 一番人気のものは。

A 一番多くの寄付を集めた「さとふる」では、1位が桃で全体の78%、額にして、約2億700万円です。



Pick up
2

若者よ来たれ

◎住宅取得奨励金制度の創設 (4585万4千円)

40歳未満の住宅取得者を対象に、30万円を交付します。市外からの転入者や中学生以下の子供がいる場合はさらに10万円を上乗せします。新築か中古かは問いません。令和6年度までの5ヶ年限定で、1年間で14件を見込んでいます。

こんな質問が出ました

Q 40歳未満にした理由は。

A 本市の場合、子育て世代の転入が多く、さらにこの世代を取り込む施策として、今回40歳未満の人を対象にしました。この奨励金によって本市を選んでもらえるきっかけにしたいと考えます。

Q 実家をリフォームしたり、相続した場合は対象になりますか。

A 登記簿上、売買であれば対象になりますが、相続では対象になりません。



Pick up
3

待望の遊具登場

◎都市公園整備事業 (7300万円)

市民意識調査において、整備の要望が多く寄せられていた大型遊具を設置した公園を新たに整備します。

こんな質問が出ました

Q 大型遊具を設置した公園と解積しているが、保育園や幼稚園の遠足にも利用できるのですか。

A 本市のシンボルとなるような遊具を設置し、保育園、幼稚園、小学校低学年の子供が遊べる施設にしたいと考えています。

Q トイレも設置しないといけないのでは。

A 今回の工事では、トイレの設置は予定していません。テニスコートの東側にトイレがありますが、多目的トイレではないので、今後検討します。



紀の川市民公園 (市民プール隣接芝生広場)

Pick up 4

利用者を増やそう

◎青洲の里整備事業 (2億550万円)

道の駅「青洲の里」に農産物直売所を整備し、地場産品の販売による道の駅への集客向上と農業所得の向上につなげます。
(令和3年10月オープン予定)

こんな質問が出ました

Q 今後どのような施設にしようと考えているのですか。

A 農産物直売所により、地域の農業を活性化し、農家、市民、地域住民が協力する雰囲気作りが必要であると考えています。

Q 集客の工夫、新たな方法は。

A 医聖華岡青洲の偉業を含めた今までの取り組みに加え、農産物直売所での新たな集客、新規イベントなどを考えていきます。



Pick up 5

ため池 大丈夫!?

◎ため池ハザードマップの作成 (8160万1千円)

◎ため池の機能廃止 (4820万1千円)

◎ため池整備の実施 (1765万9千円)

市内には多数のため池があり、基幹産業である農業を支える一方で、地震発生時等においては、堤体の決壊等による大規模な浸水被害が想定されるため、ため池の防災対策を進めます。

こんな質問が出ました

Q 今後使用しないため池の対策は。

A 地元から廃止要望のあったため池のうち、12ヶ所について今年度から毎年2ヶ所ずつ機能廃止の工事を実施します。

Q ため池ハザードマップ作成の状況は。

A 今年220ヶ所作成予定で、防災重点ため池401ヶ所(親子ため池を含んで409ヶ所)について完成します。



機能廃止予定のため池 (西脇新池)

賛成の
主な理由

一般会計予算案に対する
討 論

反対の
主な理由

◎令和2年度予算は、特に防災力の向上、人口減少対策、行政改革の推進の3点を重点事項と定めたものである。

◎学童保育施設の整備、学校トイレの洋式化の推進など学校環境の充実がはかられている。

◎移住・定住促進策として、住宅取得奨励金制度が創設された。

VS

◎し尿収集事業の手数料の引き上げを行い、旧町からの直営の良さを後退させることになる。

◎昨年10月からの消費税増税が12か月分に及び、市の歳出に影響を及ぼすことになる。

◎十分な検証がないまま、学校給食センターの民間委託を令和2年度より新たに5ヶ年契約で実施すること。

議案に対する議員の賛否一覧 (賛否が分かれたものを掲載しています)

案 件 名	結 果	門 眞 一 郎 (共)	上 野 宗 彦 (清)	仲 谷 妙 子 (刷)	船 木 孝 明 (わ)	太 田 加 寿 也 (わ)	石 脇 順 治 (隆)	並 松 八 重 (公)	中 村 ま き (共)	大 谷 さ つ き (公)	阪 中 晃 (わ)	川 原 一 泰 (隆)	高 田 英 亮 (わ)	室 谷 伊 則 (公)	森 田 幾 久 (清)	坂 本 康 隆 (わ)	堂 脇 光 弘 (刷)	竹 村 広 明 (清)	石 井 仁 (共)	杉 原 勲 (刷)	榎 本 喜 之 丸 (わ)	村 垣 正 造 (清)	
請願第1号 所得税法第56条の廃止を 求める意見書の提出に関する請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議員提出議案第1号 所得税法第56条 の廃止を求める意見書	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第1号 紀の川市廃棄物の処理及び清 掃に関する条例の一部改正について	原案 可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
議案第30号 紀の川市国民健康保険税 条例の一部改正について	原案 可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
議案第45号 令和2年度紀の川市一般 会計予算について	原案 可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
議案第48号 令和2年度紀の川市国民 健康保険事業勘定特別会計予算について	原案 可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
議案第50号 令和2年度紀の川市後期 高齢者医療特別会計予算について	原案 可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
議案第63号 令和2年度紀の川市水道 事業会計予算について	原案 可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-

【○…賛成 ×…反対 -…議長 欠…欠席 退…退席】

※議長は表決に加わることはできません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」が認められています。

※(わ)…わかばクラブ (清)…清流会 (公)…公明党 (刷)…刷新クラブ (共)…日本共産党 (隆)…隆盛クラブ

いっぱん質問

市政を問う

大谷 さつき 議員 (13ページ)

- ・自然環境に配慮した取り組みと更なる意識の向上

森田 幾久 議員 (13ページ)

- ・乳幼児から高齢者まで継続された健康づくり

中村 まき 議員 (14ページ)

- ・若い世代に選んでもらえるためにできること

阪中 晃 議員 (14ページ)

- ・中学生の英語力について (英語検定3級の合格者数から見て)
- ・小中学校の校長 (管理者) の責務について

松木 孝明 議員 (15ページ)

- ・紀の川市の太陽光発電のさまざまな問題の対応は

並松 八重 議員 (15ページ)

- ・観光施設及び観光客における危機管理の現状と対応は
- ・災害時の消防団員への情報伝達について

太田 加寿也 議員 (16ページ)

- ・地域の観光資源を生かすため、拠点の整備と情報発信を、さらに交通網の改善を

石井 仁 議員 (16ページ)

- ・震災犠牲者を生まないために

坂本 康隆 議員 (17ページ)

- ・文化表彰、市民表彰について

背景写真：平池緑地公園

一般質問の内容については、要旨のみ掲載しています。

なお、原稿については、各質問者が投稿したものであり文責は質問者にあります。

くわしい内容を知りたい方は、会議録の閲覧ができますので議会事務局議事調査課までお問い合わせください。(TEL 0736-77-0860)



大谷 さつき 議員

公用車に電気自動車を

問

現在、日本は地球温暖化の被害国とも言われている。本市のCO2排出削減の取り組みは。

答 市民部長

「紀の川市地球温暖化防止実行計画」を策定し、CO2排出削減目標を平成29年度を基準年度に、5%削減する目標を令和5年度まで計画している。

本市が取り組む事務・事業は5%削減に向け減少傾向にある。主に照明は支障のない限り消灯を行い、5月から10月までクールビズを実践している。

公用車は効率をはかるため台数を減らし、電気自動車やハイブリッド車

などの購入を検討し、燃費消費を抑え、エネルギー使用量の減少を目指している。

問

モニター制度を採用し、電気自動車を導入しては

答 企画部長

電気自動車の性能は向上しているが、軽車両サイズの走行距離は平たん部で約100〜150キロと聞いている。山間地域の多い本市は、市民サービスの低下につながると思われる。現時点では普通車にハイブリッド車を6台導入している。

答 市長

CO2排出ゼロではないが、環境にやさしい経済的な軽自動車（ガソリン車）を今後も導入していく。

脱プラスチック生活を

問

本年7月1日からレジ



レジ袋7月から有料化

袋有料化がスタートする。プラごみ削減のPRとして「紀の川市MOTTA-NA-ER-バッグ」のロゴを入れたエコバッグを配布しては。

答 市民部長

プラスチックごみによる海洋汚染が世界的な問題となっており、プラスチック製ごみ袋が多くの国で使用が禁止されている現状である。エコバッグの無料配布については検討課題とする。

大阪体育大学との連携

問

生まれてから、人生を全うするまで元気であり続けたい。そのため、年代に合った食生活や正しい運動の方法が重要と考える。

また、健康であり続けることで、医療費や介護事業の負担軽減につながることを考え、取り組みを問う。

減塩対策や糖質カットなど、バランスの取れたメニューを飲食店で取り入れていただいたり、スーパーに献立表を置いていただいたりはできないか。

答 市民部長

「減塩推進スキルアップ事業」など、食生活改善推進員の方々が、食を



森田 幾久 議員

通して様々な年齢層に応じた健康づくりに取り組んでいる。地域の外食店やスーパーとの連携は、今後の研究課題とさせていただきます。

問

乳幼児では体幹を鍛えるコアキッズ体操、小学校では県内の小学校で持久走などを競う「きのくにチャレンジランキング」、社会人向けにはチャレンジ100万歩、高齢者にはフレイル予防など、健康増進の取り組みをすすめているが、もっと多くの方が運動に取り組めるように、大阪体育大学と連携し、学生にサポートしてもらえるような可能性は。

放課後の部活動指導や授業補助など、学校支援を検討できる。

答 福祉部長

フレイル事業は、東京大学と連携しているが、

熊取町などのように、大阪体育大学と正式に連携をしては。

問

健康づくりは、バランスの取れた食事、子供から高齢者まで継続的に運動を続けることも大事である。身近な大阪体育大学との連携も検討していく。

答 市長

健康づくりは、バランスの取れた食事、子供から高齢者まで継続的に運動を続けることも大事である。身近な大阪体育大学との連携も検討していく。



フレイル健康体操



中村 まき 議員

問

合併から14年が経った。全国的にも人口減少問題が続いている。次の総合戦略を策定するにあたり、直面する人口問題について問う。

これまで行ってきた施策の総括や検証は。

答

企画部長

まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況は基本目標は約3割達成している。具体的施策は全体で39の目標値に対して達成率が8割を超えるものが22ある。

問

年齢や世代での人口の増減をどう判断するのか。

答

企画部長

総合戦略の基本目標のひとつに若い世代から選ばれる数値目標として、

合計特殊出生率がある。妊娠・出産環境の充実や子育て支援の事業を実施してきたが、平成29年の合計特殊出生率は1.17%で、目標の1.5%には達していない。要因は20代女性の転出と推測している。

問

総合戦略には「若い世代に選んでもらえるために環境づくりに取り組み」と書かれている。消極的なものではなく、選んでもらえるための魅力として全天候型の公園をつくることは。

答 企画部長

市民意識調査に

おいても公園の要望があり、市民ニーズは十分認識している。人口減少対策の一環として、幼児や子育て中の親が、快適に利用できるための予算を計上している。公園整備の詳細は、専門業者の提案を参考に方向性を決定していく。屋根のついた

全天候型の公園を

遊具も対象として考えていく。

問

若い世代に選んでもらうために、出産や子育てに力を入れた人口増加のための積極的な施策を、次の総合戦略にできる限り盛り込んでほしい。

答

市長

子育てしやすい取り組みの一環として、十分に研究・検討し、若い世代が希望をもって子育てできる市を目指していきたい。



子供たちが集まる公園



阪中 晃 議員

問

中学生の英語力について（英語検定3級の合格者数から見て）合格者数が県平均より低いが、どのようにして英語力の向上を目指すのか。

答

教育長・教育部長

教育委員会として、これからの時代を生きる生徒においては、英検の結果を当然一つの英語力の指標と捉えるとともに、家庭学習指導や指導の工夫改善により知識・技能を身につけるよう各学校に指導し、さらには、外国語指導員やALTによる授業を充実させることで、英語が実践的なコミュニケーションツールとなるよう生徒の英語力向上を目指す。また、10月の英検の結果に課題がみ

チーム 紀の川市

られる学校には、特に家庭学習で補うように指導していきたい。

問

令和2年1月発行の紀の川市青少年センターだよりの教育長の挨拶文のなかで、学校・家庭・地域の連携の必要性を重要視しているが、今後もっと充実させるには。

答

教育長・教育部長

本年度すべての小中学校において、地域や保護者の代表も含む学校運営協議会を設置し、今後、学校・家庭・地域の連携をさらに強固なものとするため、学校運営協議会での熟議や決議を核に、共有コミュニケーションや関係機関との連携に結びつけていくとともに、具体的な協働活動を作り上げていくことが、本市の学校教育チームである「チーム紀の川市」へとつながっていくものと考えてい

る。本市の学校教育が目指す重点課題を校長会や学校訪問だけでなく、学校長との面談を通して常に伝えるようにし、組織的な取り組みを行っている。

今後、学校運営協議会を形だけの組織ではなく、機能する実績を挙げられる組織に活性化させられるよう、それが良き伝統となるような取り組みを今以上に、学校と地域が手を取り、地域の子供を、地域の学校を共に育てていく体制（雰囲気）のための指導を行い、「チーム紀の川市」の実現に努めていく。



太陽光発電の問題

問 農地の太陽光発電への転用の許可期間は。

答 農委委員事務局長

営農型太陽光発電は原則3年であるが、担い手農家の場合や荒廃農地を活用する場合などは10年間の許可となる。

問

売電価格の減額により、撤去せず放置された時の指導は。

答 市民部長

太陽光発電設備は、産業廃棄物として取り扱われる。有害物質が含まれるため、関係法令を厳守するよう指導する。



船木 孝明 議員

問 太陽光発電設備の火災に際して、消防団への消火指導は。

答 危機管理部長

発電パネルが燃焼しても発電が継続され、感電する恐れがある。「消防団の手引き」の中に、ソーラー発電施設などでの放水について記載をし、説明・指導を行っている。

問

台風・豪雨での災害における発電パネル被災物の置き場と最終処分計画は。

答 市民部長

災害に起因した災害廃棄物の処理は市町村で処理する場合もあるが、発電パネルのほとんどは有害物質を含んでいるため、紀の海クリーンセンターでは処理できず、本市での受け入れは困難なものとなる。

今後、県を通じて解体、



放置された太陽光発電

撤去の情報収集に努めています。

問

現在、多くの市町村で太陽光発電設備の設置条例が策定されているが、本市は。

答 市民部長

担当課では各自治体の太陽光発電事業に伴う条例の情報収集に取り組んでいる。

答 市長

太陽光発電は、国が推進している事業であり、本市に沿った条例も検討しつつ慎重に進めていく。

多言語化対応の充実を

問

災害の多い我が国において観光の危機管理は重要である。観光地域づくりDMOを立ち上げ、観光客の増加を推進していく本市として、災害などの緊急時に、情報提供と安全確保の体制が必要である。観光関連施設の耐震化、ミニ環境整備など、観光客への対応は。

答 農林商工部長

観光関連施設の耐震化、ミニ環境の整備は市管理の施設のほとんどはできている。

観光客の災害時の対応は関係部署を含め整備していく必要がある、ミニユアル化できれば観光施設、民間業者へも配布す

る。

問

市の「地域防災計画」には、観光客対策として、避難所、避難経路などの計画は定めているのか。

答 危機管理部長

外国人または観光客への配慮や避難誘導は、個別計画として掲載しているが、それぞれの状況や事情により対応することになっている。

問

災害情報を、観光客に迅速に伝えることが求められるが、訪日外国人旅行者に対し、情報提供の多言語化の整備はできているのか。また災害対策本部に通訳ボランティアを常駐しては。

答 危機管理部長

災害情報の多言語化の整備は必要で、関係各課と協議していく。現在、通訳ボランティア登録はないが、今後整備に努める。

SNSの活用で迅速に

問

消防本部からのメール配信は消防団の部長以上までとなっている。団員まで配信できるSNSのラインを活用した消防団スマート情報システムを導入しては。

答 危機管理部長

神戸市は昨年より運用開始している。消防団幹部と相談し、調査研究していく。



並松 八重 議員



貴志駅前観光交流拠点「紀楽里」



太田 加寿也 議員

フルーツ観光をUP!

問

貴志駅・青洲の里など市内の観光拠点の整備とPRをさらに進め、フルーツなど地域の魅力を生かした、分かりやすい観光情報を、ネットやパンフレットなど様々な手段で発信しては。また、駐車場整備や市内観光地を結ぶ交通網の充実をはかり、市内発の周遊タクシースの拡充などを進めては。

答

企画部長

貴志駅周辺には観光バスの待機場所はあるが、レンタカーなど乗用車の駐車場はない。今後、民間事業者による整備を注視しつつ、観光担当部局と協議を進めていきたい。

答

農林商工部長

平成30年9月に開設した観光交流拠点「紀楽里」では、国内外の観光客に地域の特産品を販売し、地域の見所の案内もしている。現在、和歌山大学観光学部と「紀の川フルーツ観光局」共同で、駅周辺を含めた観光案内パンフレットを4ヶ国語で製作中で、3月末に完成予定である。

問

企画部長

地域公共交通を観光にも活用できないか。例えば土日祝日など。

答

企画部長

「地域公共交通網形成計画」を進める中で、曜日を限定した観光客も利用できるプランについて、観光担当部局と情報共有

問

市長

将来に向けた、本市にしかできない思い切った発想とスピード感を持って、観光資源の整備と情報発信を進めては。

答

市長

観光の一番は基幹産業である農業であり、これを生かして、貴志駅をはじめ市内各所の観光地に一人でも多く観光客が来てもらえるよう、整備とPRを進めていきたい。



4ヶ国語のパンフレット

犠牲者ゼロへ

問



石井 仁 議員

「和歌山県地震被害想定調査」によれば、本市域で最も被害が大きいのが中央構造線による地震で、南海トラフ巨大地震や東海・東南海・南海3連動地震による被害を大きく上回る想定となっている。

本市の震災対策を考えると、最も被害を受ける中央構造線による地震に焦点を当て、想定される犠牲者を作らないとする、計画、対策としていくべきだと考える。

「和歌山県地域防災計画」では、中央構造線による地震を含む地震・津波災害に対して「犠牲者をゼロとすることを目標とする」としているが、本市の地域防災計画には、「犠牲者をゼロとする」目標は設定されていない

答

危機管理部長

るか、また、死傷者数を被害想定よりも抑えるための具体的な数値目標はあるか。

問

危機管理部長

地域防災計画には、犠牲者をゼロとする目標は設定されていない。また、具体的数値目標はないが、市として、犠牲者をゼロとすることを目標にした

中央構造線の地震による被害に対応することを第一義的に考えて、その計画の上に、緊急性の高い三連動地震や巨大地震への対応を乗せていくべきでは。さらに、「犠牲者をゼロとすることを目標とする」と明記していくべきでは。

答

危機管理部長

中央構造線の被害対策を第一の目標に今後捉えていきたい。犠牲者ゼロにする目標についても、関係機関と調整をし、令和2年度の地域防災計画の見直しの中で、検討し

答

市長

一人でも亡くなる方がないような施策は、市だけではなかなかできない。市民のみなさんの協力を得ながら、安全安心な紀の川市を作っていくことをお誓いしたい。ゼロを目標に頑張っていく。



中央構造線断層帯 (地震調査研究推進本部HPより)



坂本 康隆 議員

市民の市政功労者に対して、既に表彰は行っている部署もある。
行政、福祉、保健衛生、農林水産、教育文化、生活安全など、各分野の表

答 市長公室長

現在、スポーツ表彰規定はあるが、文化に対する規定がない。文化表彰については、文化協会との連携をはかり先進地の調査もしながら検討していく。

答 教育部長

功績者に表彰を
文化表彰、市民表彰について、文化向上・発展に特に功績のある人の栄誉を称える文化功労や市政功労を、毎年11月文化の日を中心に表彰しては。



答 市長公室長

名誉市民とは、市民または市にゆかりのある方

問

名誉市民の対象者としてこれまでの実績は。また、議会同意が必要と考えるが。

**20周年めざし
名誉市民を**

彰を行う条例や規則を制定し、誰もが納得できるルールづくりは慎重に研究していきたい。
また、平成23年に名誉市民規則を制定している。

問

名誉市民、文化表彰、市政功労者表彰と3つの柱で表彰を整理しては。

答 市長

名誉市民のみならず、市の表彰規定は近隣の市町の取り組みを参考に勉強して早急に取り組む。

で、郷土の誇りとして敬愛する方に贈る称号である。合併後称号を贈られた方は誰もいない。また、称号を贈る際は、議会の同意は大変有効な方法であり、十分研究した上で判断していく。

NEXT

次回 6 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2	3	4	5	6
				本会議 (開会)		
7	8	9	10	11	12	13
	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問・質疑・付託) 予算決算 常任委員会				
14	15	16	17	18	19	20
		予算決算・ 総務文教 常任委員会	予算決算・ 厚生 常任委員会	予算決算・ 産業建設 常任委員会		
21	22	23	24	25	26	27
		予算決算 常任委員会			本会議 (閉会)	

※午前 9 時 30 分開会予定です。なお、日程は変更することがあります。

傍聴の自粛をお願いします

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、できる限り傍聴をお控えいただきますようお願いいたします。

また、6月定例会で予定していました日曜議会につきましては、中止させていただきます。

大変ご迷惑をおかけしますが、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。



電話でのお問い合わせもお受けしています。

●お問い合わせ … 議会事務局

電話番号：0736-77-0860

議会報告会を開催しました！

開催日	会場名
1月24日(金)	打田生涯学習センター
	鞆洲出張所
1月25日(土)	貴志川生涯学習センター
	粉河ふるさとセンター
2月1日(土)	那賀保健福祉センター
	桃山会館

1月24日から2月1日にかけて市内計6か所で議会報告会を開催しました。

議会報告会は、開かれた議会を目指すため、議会活動を市民の皆様へ公開し、皆さまからいただいたご意見を議会活動に反映させるためにおこなうものです。

今回は、計132人の市民の皆さまのご参加をいただき、議会改革の取り組みや定例会の内容についての報告を行い、活発な意見交換が行われました。

こんな意見ができました



議会を映像公開すれば、もっとたくさんの方に議会を知ってもらえるのでは。

議会 ネット中継や動画配信も検討していますが、まだ実施には至っていません。ご意見を参考に前向きに検討していきたいと思えます。



水道料金改定に関して、議会としてどう審査をしたのですか。

議会 水道料金は直接市民生活に影響があることなので、12月議会の産業建設常任委員会で2日間、集中審議を行いました。



議会改革の先進地への視察はどうだったのですか。

議会 大津市、亀岡市、伊賀市に行き、議会報告会の取り組み状況や課題を学びました。



耕作放棄地の適正管理をお願いしたいのですが。

議会 今後も議会から執行部に対し、積極的に対応するよう訴えていきます。



休日議会を開催したと報告がありましたが、結果はどうだったのですか。

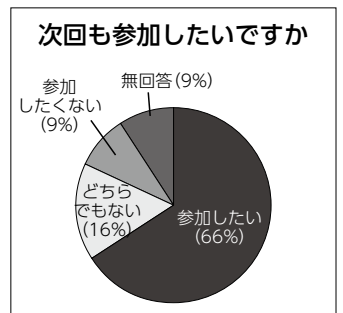
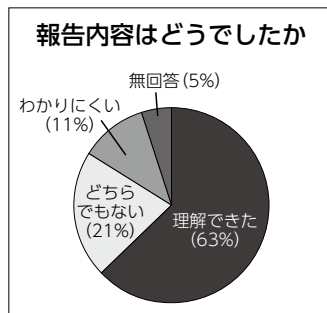
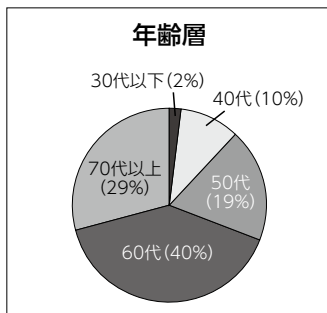
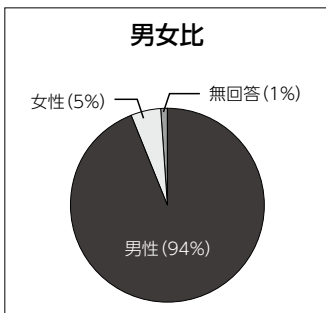
議会 たくさんご来場いただき傍聴席が満席になりました。普段は年配の方が多いのですが、日曜ということもあり幅広い層の方に来ていただきました。



今回のような市民の声を聞く機会をもっと多く開くべきだと思いますが。

議会 広聴の場は積極的に作りたいと考えています。アンケート結果や皆さまからのご意見を参考に次回の検討を進めたいです。

◇アンケートにお答えいただきました



今回、紀の川市議会初となる議会報告会でしたので、区長さんを中心に声をかけさせていただきました。

上記のほかにも、災害対策に関してなど、数多くのご意見をいただきました。皆さまからの貴重なご意見は今後の議会活動に取り入れていきたいと思えます。

遅い時間帯であったにもかかわらずご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

追跡 あの問題、どうなったの？

乳幼児の命を守る

ロタウイルス感染症を予防するワクチン接種は任意接種であるため、費用は高額になる。公費助成できないのか。

答弁

本市では、任意接種で乳児の6割程度が接種しているが、全国の自治体においては補助しているところがある。前向きに検討していく。

その後

定期接種化が決定

厚生労働省はロタウイルスワクチンを2019年定期接種の対象とし、2020年8月生まれ以降の乳児が対象で、10月から公費で接種できる。



通学路の安全確保

西貴志小学校周辺の通学路にはグリーンベルトがある。設置による効果の検証と今後の新設は予定しているのか。

答弁

高い効果を得ていると報告がある。令和元年度は3小学校区でグリーンベルトの塗装を予定している。

その後

安心、安全の充実へ

通学時の安全性を高めるため、小中学校を中心とした歩道が整備されていない道路の半径約300mの周辺に、5年計画でグリーンベルトを整備する。



調月小学校区



編集後記

今年の冬は暖冬となり、冬のらしい季節感がないままに過ぎようとしていた矢先に、新型コロナウイルスが世界に拡散を始め、今やパンデミック状態となつてしまいました。私たちの周囲にもジワジワと押し寄せつつある状況の中で、多くの行事が中止され、また学校の休業により子供たちも保護者も戸惑いを隠せません。

この感染拡大をどのように防ぐのか、私たちも市民もその行動が問われています。議会も、市民と共に、一刻も早い終息を願っています。

さて、次号からは、紙面構成を一部変更し、より読みやすく親しみやすい広報紙を目指していきます。

(太田 加寿也)

